

自民党参議院議員有志による「医療・介護・福祉の現場を守る緊急集会」に参加しました

2025年4月18日、森山会長が自民党本部で開催された「医療・介護・福祉の現場を守る緊急集会」に参加しました。この集会は、在宅協が応援する石田昌宏議員を含む自民党内の参議院議員有志の主導により、医療・介護体制の維持を目的とした緊急要望に308名の国会議員の署名を集め、その決意表明の場として開催されました。



▲会場には700名以上の団体関係者と自民党国會議員が集まり熱気に包まれました



▲（写真中央）在宅協が応援する石田昌宏先生

緊急要望（一部抜粋）

- 介護報酬・診療報酬等について、物価・賃金の上昇に応じて適切にスライドする仕組みを導入すること。特に、今年から来年に掛けては著しく逼迫した経営環境に鑑み、期中改定を視野に入れること。
- 社会保障予算の目安対応について、「高齢化の伸びの範囲に抑制する」との取り扱いを改め、物価・賃金の上昇を踏まえた仕組みへと見直すこと。

※当日の次第と要望書全文は次頁に掲載

要望書は緊急集会終了後、首相官邸で石破総理に手交されました。

全国の関係団体へ LIVE 配信中

医療・介護・福祉の現場を守る緊急集会

次第

本日 12~15 時ツイデモ実施！

お持ちの X(旧 Twitter)アカウント
にてご投稿ください



①←こちらの QR コードを
読み取ると投稿いただきたい文章が表示されます。
②表示されたら「ポストする」(水色ボタン)を押す
と投稿完了です！

↓ご投稿いただきたい文章

キャンセル

ポストする

【ツイデモ拡散希望 !!】物価上昇等により
医療・介護・福祉・製薬等の現場は適切な
賃上げもできず赤字に転じ、事業存続が危
ぶない事態に。崩壊すれば国民の健康と安
心を守れません。私達は「賃上げと物価上
昇への対応」を強く望します
#医療介護福祉の現場を守る緊急要望
<https://x.gd/PbKsp>

日時：令和7年4月18日(金)12:15~12:45

場所：自民党本部8階「ホール」

司会：衆議院議員 田畠 裕明

衆議院議員 今枝 宗一郎

参議院議員 山田 宏

※12:05 過ぎより事務連絡【ハチマキ、特設 HP、ツイデモの案内】

1. 開会（動画上映 2 分）

2. 激励ご挨拶

田村 憲久	自由民主党 社会保障制度調査会長 (3分)
木原 誠二	自由民主党 選挙対策委員長 (3分)

3. 医療・介護・福祉代表決意表明（マイクスタンド5本 各1分 計9分）

松本 吉郎	日本医師会会長
高橋 英登	日本歯科医師会会长
岩月 進	日本薬剤師会会长
高橋 弘枝	日本看護協会会长
岡田 安史	日本製薬団体連合会会长
猪口 雄二	全日本病院协会会长
齊藤 秀之	日本理学療法士协会会长
福嶋 啓祐	全国老人保健施設連盟委員長
塘林 敬規	全国社会福祉法人政治連盟幹事長

4. 決議・頑張ろうコール (1分)

石田 昌宏	参議院議員 (決議)
和田 政宗	参議院議員
比嘉 奈津美	参議院議員
本田 順子	参議院議員 (発声)
田中 昌史	参議院議員

緊急要望の特設
サイトはこちら⇒
(賛同議員らの一覧と
団体代表動画を格納)



5. 閉会

以上

令和7年4月18日

内閣総理大臣 石破 茂 殿

「医療・介護・福祉の現場を守る緊急要望」

現在、物価・賃金上昇に診療報酬・介護報酬・障害福祉サービス報酬等の改定が追いついておらず、医療・介護・福祉の提供体制の維持や薬の安定供給が危ぶまれております。

そこで、我々参議院自民党有志は、2024年12月26日・27日に加藤勝信財務大臣、福岡資麿厚生労働大臣、赤澤亮正内閣府特命担当大臣へ年末の緊急申し入れを行いました。

その後、全自民党所属国會議員や自民党衆議院支部長らに賛同を求める署名活動を進めており、2025年4月17日時点で306名の署名を頂いております。なお、閣僚や所管の副大臣・政務官等には署名はいただいておりません。

この度、関係団体及び自民党国會議員と一丸となり、政府に対し以下を強く要望いたします。

- 診療報酬・介護報酬・障害福祉サービス報酬等について、物価・賃金の上昇に応じて適切にスライドする仕組みを導入すること。特に今年から来年にかけては、著しく逼迫した経営状況に鑑み、期中改定も視野に入れること。
- 社会保障予算の目安対応について、歳入の十分な見える化を図りつつ財政フレームの見直しを行い、「高齢化の伸びの範囲内に抑制する」との取扱いを改め、物価・賃金の上昇を踏まえた仕組みへと見直すこと。
- 上記を確実に行いつつ、薬価中間年における機械的な薬価引き下げの廃止を含め、薬価改定のあり方を見直すこと。
- 小児医療・周産期体制については、著しい人口減少により対象者が激減していることから、政策医療として体制整備を維持する為の別の仕組みの検討を開始すること。

署名数：自由民主党国會議員：251名

自由民主党衆議院支部長等：55名（2025年4月17日時点）

<医療・介護・福祉の現場を守る参議院議員有志>

尾辻秀久、衛藤晟一、武見敬三、古川俊治、羽生田たかし、石田昌宏、山田宏、自見はなこ、和田政宗、比嘉奈津美、本田顕子、星北斗、藤井一博、神谷政幸、小川克巳、田中昌史